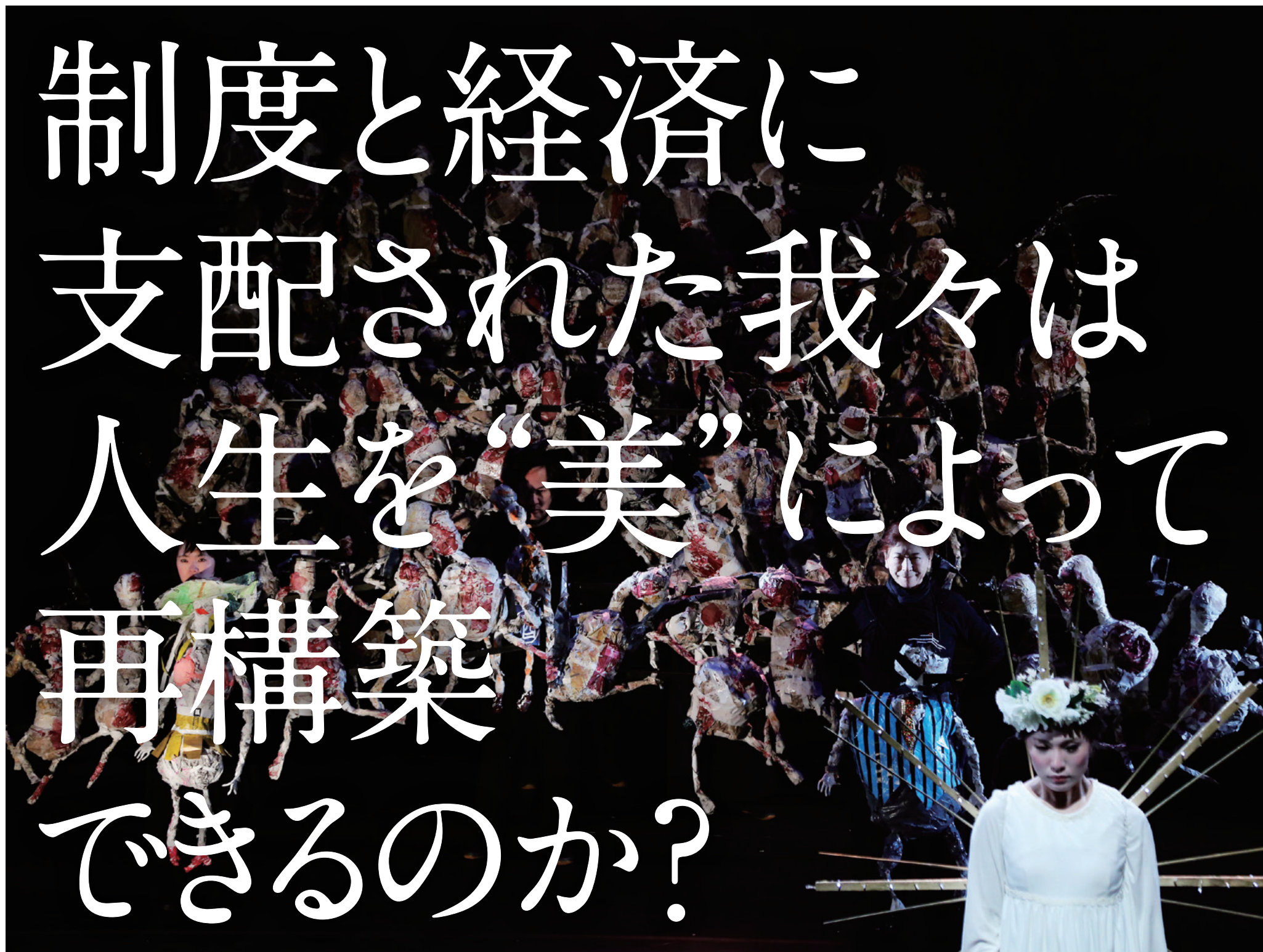


本作は野外公演として上演を重ねました。今回は屋内での上演としては二回目、静岡県舞台芸術センターでの演劇フェスティバル参加を経ての公演です。スイスの劇作家デュレンマットの作品。古代都市バビロニアを舞台に、神、国王、乞食、そして大衆の関係をコミカルに描きながら、人はどのように生きるべきかを問いかけます。



天使ノバビロンに来たる

原作:F.デュレンマット 構成・演出:中島諒人

2015年5月2日(土)～6日(水・休)14時開演

鳥の劇場(鳥取県鳥取市鹿野町 電話0857-84-3268)

静岡公演

2015年4月25日(土)18時開演・26日(日)14時開演

ふじのくにマセカイ演劇祭2015招聘作品

会場/舞台芸術公園 屋内ホール「楢円堂」

お問い合わせ/SPACチケットセンター 電話:054-202-3399 (10:00-18:00)

BIRD Theatre Company TOTTORI
An Angel Comes to Babylon
 Written by F. Dürrenmatt
 Conceived and Directed by NAKASHIMA Makoto
 2:00PM on 2nd, 3rd, 4th, 5th and 6th May 2015

Place: BIRD Theatre
 1812-1 Shikano Shikano-cho Tottori City Tottori Prefecture 689-0405

Ticket
 Adult 2,000yen / Junior and High School Pupil 500yen

Contact
 Telephone 0857-84-3268 / E-mail ticket@birdtheatre.org /
 Web-site www.birdtheatre.org

春の大型連休に毎年行っている“大人も楽しめる子どものための上演”は5月末。

今年は、『やぎの二つの物語 おおかみと七ひきのこやぎ/三びきのやぎのがらがらどん』です。

県外公演の関係で時期が少しずれますが、ぜひご来場ください。

鳥の劇場2015年度活動テーマ:戦後70年、設立9年目。広める、深める。「私」、「今」をこえる、想像・連帯の拠点として。

天使バビロンに来たる

原作:F.デュレンマット 構成・演出:中島諒人

2015年5月2日(土)～6日(水・休)14時開演

各回終演後にアフタートークがあります。

鳥の劇場 (鳥取県鳥取市鹿野町 電話0857-84-3268)

大人:2,000円/中高生:500円/小学生以下無料

チケットのご予約は、電話、ウェブ、電子メールでお受けします。料金はご来場時にお支払いください。※予約受付は4月6日(月)より

電話/0857-84-3268 ウェブ/www.birdtheatre.org 電子メール/ticket@birdtheatre.org

今、ここをえぐるコミカル、過激、過剰な政治劇

美容サロンのカタカナ名称としてなら、美学とか審美という言葉は身近だ。が、生活一般の中ではどうだろう。カワイイはあふれているが、「美」は敬して遠ざけられている。美意識なんて言うと、面倒な人だと思われる。

古代都市バビロンに創造主からのメッセンジャー・天使が現れる。天使は創造主から人間への贈り物を伴っている。贈り物は、無垢な少女の姿をしている。それは日常をはるかに超える美の顕現だ。彼女を前にして人々は震え、心の中に特別な感情が芽生えるのを感じる。それは初めは遠くから眺める畏敬だが、恐る恐るのアプローチから始まる群衆の競り合いの中で、結婚という独占欲に変化する。「美」によって日常が一旦異化されかかるとは、群集心理が、「美」の存在を日常の競り、ビジネスの次元へ引き下げる。

バビロン=最先端の文明都市というところに作者の最初の力点がある。要は現代社会のことを話題にしたいのだ。設定上の力点はもう一つ、金融が力を持ち、政治的な力・王権でも制御できないような状況にある。作者はスイス人。スイス銀行に代表される金融が社会の中で大きな力を持っている状況を、批判的に捉えたいと思っている。我々にとってスイスは、牧歌的で美しいハイジの国だが、作者の中では恥ずべき金満国家。ここにも現代がある。

物語の大枠は旧約聖書によっているらしい。国王はネブカドネザルとニムロデ。両者はコインの裏表のような存在、権力者としての不安を互いに支え合っている。王は、神から他の誰でもない取り替えのきかない存在として認知され、愛されることを求めている。彼らが完璧な国家を作ろうと孤軍奮闘するのは、神への信仰の証として。他の誰でもない私でありたい、まさに現代の私たちの姿。できるだけ多くの承認が欲しい。勤勉な王は、国家の制度を固め、その制度に自縄自縛される。

王が作ったのは強力な福祉軍事国家。ホームレスを強引に公務員に取り立て、一方で文明の光を世界にあまねく届かせるために、侵略により領土を拡大する。王は極めて真剣に神に奉仕しているつもりだが、その結果、信仰心はなく金のことばかりを考える大衆が出来上がる。

王の対極に配置されるのが、アッキという名のおじさん乞食。生来の自由人。アッキを改心させ公務員にするために、乞食に扮した王がアッキに会うところから物語は始まる。王はアッキにどちらが有能な乞食か勝負しようと持ちかける。天使は、最も貧しいものに娘を与えたい。神から見た時、人間にできることは乞う(beg)事のみ。最も貧しい者こそ、最も良いbegger。勝負はアッキの圧勝。天使は、王を世界で一番貧しい者と認定し、創造主からの贈り物を与えようとする。それはとんでもない名誉で、その名誉こそ王は求めているはずだが、王は、王として贈り物を受けるのでなければならない。乞食としてではだめ。何しろ、彼は神のために本当に努力しているのだ。王は、娘の美しさに激しく心揺さぶられながら、彼女を拒み、アッキに娘を与えてしまう。

超越者(創造主)、王、乞食。この三角形が芝居を支える。そこに大衆の強烈なエネルギーが加わって芝居が動く。デュレンマットの作品では、神の人間への無関心、怠慢が常に重要なテーマだ。父親が牧師だったことと関係あるらしい。が、神のことは正直言って私にはよくわからないことが多い。

もう一つ重要なデュレンマットのテーマ、大衆。誰かのすばらしく純粋な思い、愛でもいい、理想でもいい、ともかく高邁なもの。それが大衆の力でいつも徹底的に貶められる。『老貴婦人の訪問』では、気の強い娘の純粋な愛や正義感が、群衆の力で怪物に変えられた。本作では、国王の神への献身が、娘の「美」に触発された群衆によって、やはり化け物へと変貌させられる。神はいつも何もしない。何もしないだけではない。無作為、無関心を意識させることで、状況をより悪い方へとリードする。

「美」は、カワイイの発展形ではない。実用から離れた理想とか理念、峻厳な願いのようなもの。超越者と大衆に挟撃されて、王とアッキは、各々の方向へ飛び去っていく。アッキは前衛芸術家へ、国王は前衛政治家へ。

演出家/鳥の劇場芸術監督 中島諒人

主催:特定非営利活動法人鳥の劇場 後援:鳥取県 鳥取市 鳥取県教育委員会 鳥取市教育委員会 NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 新日本海新聞社 株式会社ふるさと鹿野

助成:文化庁 平成27年度文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業 公益財団法人福武財団 公益財団法人どうぎん鳥取文化振興財団

上演をもっと多くの方に楽しんでいただくために



送迎します
JR浜村駅と劇場との間を車で送迎いたします。(無料、要予約)



託児します
小さいお子さまをお預かりします。(無料、要予約)



鳥のカフェがあります
上演の前後にまるさんによる淹れたてコーヒーや各種ソフトドリンクなどを販売いたします。



バリアフリーをめざします
障がいのある方にもご覧いただけるよう、適宜対応しております。ご連絡ください。

鳥の劇場へのアクセス 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1 電話:0857-84-3268

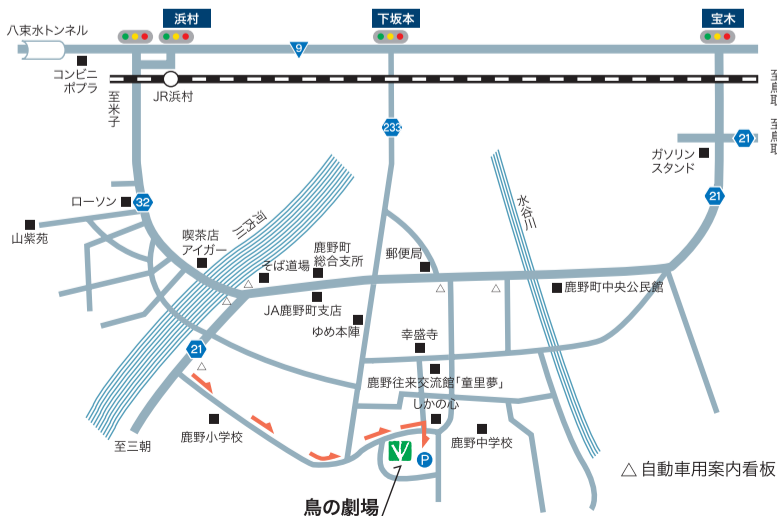
■JRを使って 劇場の最寄り駅はJR浜村駅です。

※公演日は浜村駅と劇場の間を、車で送迎いたします(無料、要予約)。

- 浜村駅まで
・鳥取駅から、山陰本線、米子方面行きで30分
・倉吉駅から、山陰本線、鳥取方面行きで25分
・米子駅から、山陰本線、鳥取方面行きで1時間40分
- 浜村駅から
・車で15分

■車を使って 公演日は会場近くに案内看板を設置します。

- ・鳥取自動車道、鳥取西ICから約30分
- ・鳥取空港から約20分
- ・鳥取市中心部から約30分
- ・倉吉市中心部から約45分
- ・米子市中心部から約1時間30分



※ご宿泊について

- 山紫苑
0857-84-2211 www.sanshien.jp
- お宿夢彦
0857-84-2411 www.yumehiko.co.jp
- 旅風庵
0857-82-0531 www.ryofuan.com



東京・大阪・神戸・京都・広島・福岡の各都市と鳥取の間で高速バスが運行しています。

- 東京 飛行機 約1時間10分(羽田空港-鳥取空港)
JR 約5時間(東京駅-鳥取駅)
- 京都 JR 約3時間(京都駅-鳥取駅)
車 約3時間(中国自動車道-鳥取自動車道)
- 大阪 JR 約2時間30分(新大阪駅-鳥取駅)
車 約2時間30分(名神高速道路-中国自動車道-鳥取自動車道)
- 岡山 JR 約2時間(岡山駅-鳥取駅)
車 約2時間30分(国道53号-鳥取自動車道)